

県政の動き

8月11日(木)～10月10日(月)

- 8月12日(金) ★Uターンフェア「かごしま」& 県内就職合同面接会
- 8月19日(金) 南九州西回り自動車道建設促進鹿児島県大会
- 8月22日(月) ★かごしま生まれカンパチ種苗出荷式
- 8月26日(金) 稀少野生動植物保護協定調印式および合同パトロール
- 8月26日(金) 平成23年度献血功労者表彰式
- 8月30日(火) ★第13回日中韓3か国地方政府交流会議
- 9月2日(金) ★がん征庄全国大会
- 9月2日(金) 第20回暴力追放県民大会
- 9月2日(金) 錦江湾クリーンアップ作戦・秋の部
- 9月3日(土) 福岡・釜山フォーラム2011鹿児島県交流会
- 9月5日(月)・6日(火) ★知事と与論の未来を語る会
- 9月8日(木) ★知事と沖永良部の未来を語る会
- 9月8日(木) ★鹿児島県くらし安全安心県民大会
- 9月9日(金) 障害者雇用支援・激励大会
- 9月9日(金) 第28回全国都市緑化かごしまフェア実行委員会第4回総会
- 9月15日(木) ★百歳以上の生きがい生活実践者訪問
- 9月23日(金) ★H-IIAロケット19号機打ち上げ
- 10月1日(土) 県難病相談・支援センター開設
- 10月3日(月) ピンクリボンツリー設置セレモニー

★は写真入りで紹介

8月12日(金)

Uターンフェア「かごしま」& 県内就職合同面接会



鹿児島県内へのUターン希望者と来春卒業予定の学生を含む県内の求職者を対象とした就職面接会を、城山観光ホテルで、鹿児島労働局および県内ハローワークと共同で開催した。

この面接会は、「ふるさとの人材がふるさとで活躍できること」を目的に、平成3年から夏の帰省時期を考慮して8月のお盆前に開催しているもので、平成12年からは県内の求職者を対象とする県内就職合同面接会を同時開催している。

当日は、85社の企業と387人の来場者があり、就職面談やハローワークによる職業相談、農林水産業への就労相談などが行われた。



8月22日(月)

かごしま生まれカンパチ種苗出荷式

垂水市の県種苗生産施設で本年4月から生産を開始したカンパチ稚魚が順調に成長し、出荷サイズになったことから、漁業関係者など約50人の出席のもと、初出荷を祝い、出荷式を行った。

出荷式ではテープカットの後、拍手で種苗を積んだ活魚トラックを見送った。

当日出荷した種苗は、全長10センチメートル、約7万尾で、かごしまJF販売株式会社が根占港の海上いけすで20センチメートル以上の大型種苗に育成した後、カンパチ養殖漁業者に供給される。



第13回日中韓3か国地方政府交流会議



日本、中国、韓国、3か国の地方政府間の国際交流・協力促進を目的とした「第13回日中韓3か国地方政府交流会議」が韓国全羅北道で開催され、3か国から約500人が参加した。本県からは伊藤知事が会議に参加し、「地域の特徴を活かした東北アジアの地方政府間の交流活性化をテーマに3か国の地域間の相互利益を図るための関係構築の必要性や、九州新幹線の全線開業により九州と中国・韓国を結ぶ東アジアの高速交通ネットワークがさらに充実したことなどについて発表するとともに、豊かな自然や食、伝統工芸や観光地など本県の魅力を大いにPRした。



がん征圧全国大会



「がん征圧の思いつなげよう薩摩から」をテーマに、がんに対する正しい知識の徹底と早期発見のための集団検診の普及、対がん運動組織の強化を図るため「2011年度がん征圧全国大会」が宝山ホールで開催された。当日は、がん検診の普及、啓発など対がん活動に長年取り組んだ個人・団体が表彰された。また、自らも子宮頸がんを体験し、がん啓発活動に積極的に取り組んでいる女優の仁科亜季子さんが「元氣な明日のために、がんに負けない」と題して記念講演を行い、会場に詰めかけた約1700人の観客が真剣な表情で耳を傾けた。



知事と与論の未来を語る会 知事と沖永良部の未来を語る会



与論の未来を語る会

伊藤知事が県民との直接対話を行う「知事と語る会」の一環として、「知事と与論の未来を語る会」および「知事と沖永良部の未来を語る会」を与論町および泊町においてそれぞれ開催した。会では、島の発展を担う若手の方々(与論は7人、沖永良部は9人)が、日ごろの経験や取り組みに基づき、地域の現状や課題などについて、知事と熱心に意見交換した。



沖永良部の未来を語る会

鹿児島県くらし安全・安心県民大会

広く県民の防犯および交通安全意識、犯罪被害者に対する支援意識の高揚を図り、県民総ぐるみで犯罪および交通事故を未然に防止するとともに、犯罪被害者を思いやるまちづくりの実現を図ることを目的とした「鹿児島県くらし安全・安心県民大会」が県庁講堂で開催された。

大会では、防犯および交通安全功労者などの表彰、防犯・交通事故防止寸劇、犯罪被害者の手記朗読のほか、鹿児島市立大龍小学校6年生による「くらし安全・安心宣言」が行われた。

また、大会終了後、関係団体による「防犯および交通安全街頭パトロール」が実施された。



百歳以上の生きがい生活実践者訪問



若い頃から詩吟をしている末吉さんは、知事との懇談の中で、得意の歌（天然の美）を披露し、「ますます健康に気をつけ、家族やみんなと仲よく過ごしたい」とお礼を述べた。



9月15日の老人の日、高齢者の生きがいづくりなどの推進に関する県民の意識高揚を目的に、伊藤知事が、鹿児島市在住の末吉正彦さん（100歳）を訪問した。

知事は、末吉さんが今年の6月、「九州新幹線」百日祝い「出発式」の「一日駅長」を務められたことに感謝し、「おかげで新幹線も好調です。県内最高齢を目指して、これからも元気で」と激励した。

H-IIAロケット19号機打ち上げ

三菱重工業株式会社および独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）は、9月23日午後1時36分、南種子町の種子島宇宙センターから、H-IIAロケット19号機を打ち上げ、情報収集衛星星光学4号機を所定の軌道に投入した。

H-IIAロケットは、今回で13機連続打ち上げに成功し、成功率は94.7%となり、世界最高水準となった。

今年度、種子島宇宙センターでは、H-IIAロケットや宇宙ステーション補給機（こうのとり）（HTV）を搭載したH-IIBロケットの打ち上げが予定されているほか、内之浦宇宙空間観測所からは、観測ロケットの打ち上げも予定されている。

